

Ⅲ 離床を行う上での基礎技術

Ⅲ-3. フィジカルアセスメント（疼痛）

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
□Ⅲ-3.1 疼痛に関する基礎知識	□Ⅲ-3.1.1 疼痛の発生の生理について理解している	□疼痛の発生原因を5つ以上挙げられる	R-23 薬剤 J-06 フィ理 フィジ P135-P137		○
		□痛みを認知するメカニズムについて神経回路を用いて説明できる	完全2 P143-P144 脳ガイド P126		◇
		□術後疼痛の悪影響について説明できる			◇
		□疼痛の発生機序について説明できる	完全2 P143-P144		◇
		□神経伝達物質・疼痛関連物質について説明できる	完全2 P143-P144		◇
□Ⅲ-3.2 疼痛の評価の基礎知識	□Ⅲ-3.2.1 疼痛を評価するスケールについて理解している	□炎症の5徴候について説明できる			◇
		□疼痛を評価するスケールを3つ以上挙げられる	R-23 薬剤 完全2 P49-P50 フィジ P101 P209		○
		□スケールの使用法について説明できる			◇
		□Ⅲ-3.2.2 模擬患者を使って痛みの評価ができる	J-06 フィ理 フィジ P101		◇
□Ⅲ-3.3 疼痛評価	□Ⅲ-3.3.1 疼痛を評価するスケールについて理解している	□疼痛評価スケールを用いて痛みの程度を客観的に評価できる	完全2 P49-50 フィジ P101 P209		◇
		□疼痛を評価するスケールを選択することができる	R-23 薬剤 完全2 P49-50 フィジ P101 P209		○
		□Ⅲ-3.3.2 NRSについて理解している	R-23 薬剤 完全2 P50		◇
		□Ⅲ-3.3.3 VASについて理解している	R-23 薬剤 完全2 P49 フィジ P101 P209		◇
		□Ⅲ-3.3.4 face scaleについて理解している	R-23 薬剤 完全2 P50 フィジ P209		◇
	□Ⅲ-3.3.5 WHO3段階除痛ラダーについて理解している	□WHO3段階除痛ラダーを用いて評価ができる	R-23 薬剤		◇

Ⅲ-3
フィジカルアセスメント（疼痛）

大項目	中項目	小項目	リンク・備考	回答	レベル
□Ⅲ-3.4 疼痛と離床	□Ⅲ-3.4.1 疼痛を有する患者 の離床について理 解している	□疼痛を有する患者の離床について留意すべきポイントを3つ以上挙げられる	R-23 薬剤 J-06 フィ理 フィジ P135-P138		☆

大項目	中項目	小項目	確認印
／ 4	／ 9	／ 16	

中項目の点数はP153に転記して下さい